

--- 「日本の学童ほいく」誌 読みましょう!!! ---

全国研のリーフレットが巻末に・石川へはバスツアーを企画中

☆ 読合せをしてください～ほいく誌よんで・心もホクホク！！
 父母会・保護者会で子育ての話題提供に活用してください。
 新しい保護者も子どもたちも学童のくらしに馴染んでくる頃。7月号の特集は
 「働きつづけるための支え合い」おとな達の話題づくりにもっていきいす。

☆ モニター登録について～ほいく誌よんでお財布・ホクホク！
 49名の方に登録いただいています！！

通信1回で300円の金券（半年分まとめて）・・・さらに
 「読者のひろば」に掲載した場合は別途、500円の図書券
 ※7月号では尼崎の池田久美子さんが掲載されています※

■ 登録のしかた■

【立場/名前/〒住所/電話/FAX/携帯/所属学童】市町連協でまとめて県連に

***** 7月号のおススメ記事 *****

- ☆多 読者のひろば「子どもを一緒に育てるために」池田久美子さん(尼崎・保護者)47P
- ☆多 私のおすすめこの絵本「どこどここいってきまーす」作；長谷川義史
 出射朱美さん(西宮・広田第一育成センター・保護者 OB)54P

読み合わせへのオススメ

- ☆多 出会い集い父母会「おやこの気持ちをつつにすることから」62-63P
 長崎県諫早市の保護者が、なぜ学童へ行くのかを親子で話し合う大切さを書いています
- ☆多 「ガンダムの『家族論』」60.-61P 医師の梅谷薫さんのシリーズ連載

みなさんのおすすめは？



**私のおすすめ
この絵本**

出射朱美
兵庫東灘区市・広田第一育成センター
保護者OB

『どこどここいってきまーす』
長谷川義史
ひかりのくに

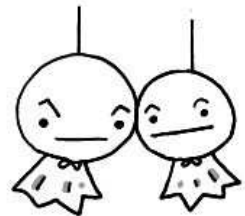
ダイナミックでちょっとシュール(?)な絵と園田宗久・ワッフルと講義のこの絵本。数ある『まきおがし絵本』の中でも、子どもたちの反応が一番よく、大笑いして楽しんでくれます。あるときは、ちょっと「おやじ風」に、またあるときは「説教風」におどけながら読んでいます。子どもたちも、大笑いしながら同じようにまわって、みんなで「どこどここいってきまーす」の歌を唱えます。この絵本と出会ったのは、千葉に伝っていたときのこと。読み語りをしていて、根っから関西人の私が、「子どもたちを笑いの渦に巻き込んだ

子どもと一緒に育てるために

池田久美子
兵庫東灘区市 保護者

娘は児童ホーム(学童保育)に通って二年目です。昨年一年間、特に問題もなく、嫌がることも一度もなく、指導員の先生からも「全然、心配ないです!」との言葉。父母会の行事には私も参加していますが、ホームでの毎日の生活は先生と娘に任せっぱなしになっています。

先日、母が私の幼稚園の頃の連絡ノートを見せてくれました。家でのおもしろい一言ほの言葉など、先生にはあまり関係のなさそうなところが多々書かれていました。とてもおもしろかったです。ホームに無関心ではないのですが、「心配して……」「大丈夫って言われた……」「みたいな遠慮が多い自分を見せました。子どもと一緒に育てていただいたのだから、もっと指導員の先生に気軽に情報を伝えられる関係になれば、と思いました。



兵庫県学童保育連絡協議会
 650-0022 神戸市中央区元町通 6-7-9
 秋毎ビル3F TEL/FAX 078-360-2728
Hyogo.gakudo@gmail.com